



東区 各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和6年1月現在)

日常生活圏域		福木・温品			
地区社協		福田	馬木	上温品	温品
人口(高齢化率) 令和6年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和6年1月末現在		6,805人(34.7%) 3,217世帯(62.9%)	6,222人(33.9%) 2,868世帯(54.9%)	5,330人(34.1%) 2,503世帯(65.8%)	7,241人(28.4%) 3,389世帯(53.5%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・小中学校・PTA・消防団・防犯パトロール隊・保護司・公民館・地元福祉施設	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・体協・子ども会・PTA・消防団・公民館	町内会(自主防)・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・青少協・体協・子ども会・PTA・保護司会・福祉委員・交通安全推進隊	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・PTA・母子会・消防団・保護司・地元ボランティアグループ(ぬくもり)
地(学)区社協拠点場所		ラポールひろしま隣の古民家(福田1丁目)(週5日開設)	虹の里ふれあいセンター(週5日開設)	温品福祉センター(週5日開設)	岩谷寺内(温品4丁目)(週5日開設)
近隣ミニネットワークの実施内容 ・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 民生委員と連携し町内会ごとを実施。必要に応じて救急医療情報キットも配布している。隣近所からのさりげない見守りが多い。 見守り運営会議 各町内会で開催。 その他特徴的な取組 見守りと避難行動要支援者避難支援事業の一体的な取組について、地区全体の幅広い実施を推進する中、観音原自治会では「高齢者地域支え合い事業」「住民主体型生活支援訪問サービス」「お助け隊活動」(自治会独自のボランティア)及び「避難行動要支援者避難支援事業」の包括的実施のために「観音原[見守り・お助け]ネットワーク」を設立。 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 電話連絡による見守りを毎日行うほか、町内各班長が担う福祉委員を中心に隣近所での見守りを実施。 見守り運営会議 毎年6月に班福祉委員会議を実施。月1回の地区社協定例会で進捗を確認。 その他特徴的な取組 一部地域では独自の書式・ネットワークによる行方不明者捜索の仕組みを整備。 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 日常生活上での継続した見守りを実施。配達業者等の見守り協力もある。 見守り運営会議 年2回福祉部会・近隣ミニネットワーク会議を実施。 その他特徴的な取組 近隣ミニネットワークと高齢者地域支え合い事業を一体的に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 高齢者地域支え合い事業を町内会ごとを実施。 見守り運営会議 2か月に1回情報交換会を開催(ボランティアグループぬくもり幹事会にて)。
ボランティアバンク実施内容 ・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸し出しは全ての地(学)区社協が実施している。		<ul style="list-style-type: none"> 簡単な大工仕事 家具の移動・電灯の交換 雪かき スマホ、パソコンの使い方 	<ul style="list-style-type: none"> 買い物支援 見守りを兼ねた訪問配食 スーツ交換・洗濯物整理 庭木などの整理 屋外レクリエーション ふれあい会食 いきいきサロン 地域の美化支援 『馬木おたすけGB会(有償ボランティア)』 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者支援(配食、日常生活上の手伝い、小修理) オープンスペース「はとぼっぼ」の運営支援 ふれあいきいきサロンの運営支援 施設支援(小学校、児童館、「はぐくみの里」) 地域の美化支援 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者支援活動(見守り・話し相手) 配食活動(月2回) 家事の援助(ゴミ出し、草取り) 技術的支援(修理、庭木の剪定) 児童生徒の登下校の見守り活動 あいさつ運動 子育て支援
東区地域支えあいリスト掲載の数	子育て親子の通いの場	9(9)			
		3(3)	1(1)	2(2)	3(3)
	障害児・者の通いの場	1(1)			
		0(0)	1(1)	0(0)	0(0)
	高齢者の通いの場(いきいき百歳体操等介護予防拠点)	18(20)			
		8(8)	5(7)	3(3)	2(2)
	高齢者の通いの場(グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	21(6)			
		6(0)	9(0)	2(1)	4(5)
高齢者の通いの場(いきいきサロン等交流の場)	12(30)				
	5(11)	4(11)	2(2)	1(6)	
認知症支えあいカフェ	6(6)				
	1(1)	1(1)	1(1)	3(2)	
こども食堂(地域食堂)	0(0)				
	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	
地区社協の特徴的な取組	地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況(活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 令和5年度～令和7年度	【取組期間】 令和4年度～令和6年度	【取組期間】 令和4年度～令和6年度	【取組期間】 令和5年度～令和7年度
	地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況(他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】福田地区盆踊り伝承事業 【取組期間】令和5年度		【事業名】上温品ふるさとカルタ制作 【取組期間】令和3年度～令和5年度	【事業名】温品学区防災強化事業(分散避難) 【取組期間】令和4年度 【事業名】あいさつ運動実践告知幟旗 【取組期間】令和5年度
	ひろしまLMOへの取組	設立準備中	設立準備中	令和5年7月設立	
	その他の取組	【ライフサポートふくだの運営】 草刈りや庭木の手入れなどの日常生活の困りごとを、有償ボランティアで支援する活動「ライフサポートふくだ」を新設し、運営しています。	【まちを明るくする運動の充実】 防犯カメラや防犯灯の設置、門灯点灯呼び掛けにより、まちを明るくする運動のさらなる充実を図っています。	【福祉まちづくり3事業の充実】 近隣ミニネットワーク・いきいきサロン・ボランティアバンクの活動を3本柱とし、さらに充実させることで福祉のまちづくりを推進しています。	【認知症支えあいカフェや、いきいきサロンの充実】 参加者同士が顔見知りになることで交流が生まれ、緩やかな見守りにもつながる集いの場の充実を図っています。

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和6年1月現在)



日常生活圏域		戸坂		
地区社協		東浄	戸坂城山	戸坂
人口(高齢化率) 令和6年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和6年1月末現在		6,301人(29.1%) 2,906世帯(65.3%)	5,725人(29.7%) 2,818世帯(50.3%)	13,075人(28.4%) 6,310世帯(48.4%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・PTA・保護司・防犯連絡協	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・小学校・PTA・母親クラブ・消防団・保護司・防犯連絡協	町内会・民児協・女性会・公衛協・自主防・青少協・体協・子ども会・小中学校・PTA・消防団・保護司・少年補導協助員・地元ボランティア団体等・防犯連絡協・公民館・作業所・地元児童施設・特別支援学校・その他(学識経験者等)
地(学)区社協拠点場所		東浄集会所 (週2日開設)	戸坂福祉センター (週3日開設)	戸坂まちづくりセンター※公民館内(週5日開設)※ふれあいサロン・さくらサロンも随時開設
近隣ミニネットワークの実施内容 ・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 高齢者地域支えあい事業は町内会ごと実施。 見守り運営会議 福祉委員会を2か月に1回程度開催し、情報共有。 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 町内会を単位とした隣近所での見守りを学区全体で実施。電話連絡による見守りを週2回実施。 見守り運営会議 高齢者地域支えあい事業については、包括支援センターによる年1回訪問前に町内会ごとに会議を開催。 その他特徴的な取組 高齢者地域支えあい事業への取組は、区内におけるモデル地区としていち早く実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り方法及び頻度 町内会ごとに町内会長・民生委員・福祉委員を中心として隣近所で見守りを実施。 見守り運営会議 町内会長会議を四半期ごとに開催し、情報共有および意見交換。 その他特徴的な取組 気になる世帯の把握に、ケーゲルマップを活用する町内会もある。
ボランティアバンク実施内容 ・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸し出しは全ての地(学)区社協が実施している。		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の見守りほか 高齢者宅の手伝い 	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの登録や派遣等調整 家事援助(草取り、剪定、道路の掃除、ゴミ出しなど) 配食(月2回第1・3水曜日) 安否確認 	<ul style="list-style-type: none"> 見守り いきいきサロンの運営支援 いこいの広場の運営支援 虹だよりの発行 神田山花壇の手入れ 認知症支えあいカフェ
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の件数)	子育て親子の通いの場	7(7)		
	障害児・者の通いの場	1(1)	1(1)	5(5)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	3(3)		
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	0(0)	0(0)	3(3)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	10(9)	7(7)	12(11)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	3(2)	4(4)	3(3)
	認知症支えあいカフェ	21(22)		
	こども食堂(地域食堂)	7(7)	8(9)	6(6)
地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況 (活動拠点機能強化のための事業)	4(4)			
地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況 (他団体との連携による地域課題解決のための事業)	1(1)	1(1)	2(2)	
ひろしまLMOへの取組	1(1)			
地区社協の特徴的な取組	0(0)			
その他の取組	【戸坂ともいきタクシーの運営】 戸坂連合社協では、坂道の多い戸坂のまちで、買い物や通院などに困っている方の移動手段を確保するため、乗合タクシーの実験運行を昨年12月20日から開始しています。			
	【地域行事の充実と多世代交流】 地域行事をコロナ禍以前の規模に戻しつつ、多世代交流で地域の活性化を推進しています。今後も、運動会や納涼会などの再開を目指しています。	【ボランティアバンクの充実】 困っている人と支援する人をつなげるボランティアバンクの活動を充実させるため、支援する人材の発掘を検討しています。また、地域活動の担い手を増やしていき地域の活性化を目指しています。	【地域行事の充実による地域の活性化】 体育祭や盆踊りなどの内容を見直し、行事を再開して地域の活性化を推進しています。今後は、地域行事をコロナ禍以前の規模にまで戻せるよう対応します。	

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和6年1月現在)



日常生活圏域		牛田・早稲田		
地区社協		牛田新町	牛田	早稲田
人口(高齢化率) 令和6年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和6年1月末現在		7,464人(23.5%) 3,558世帯(57.2%)	16,071人(21.5%) 7,303世帯(64.8%)	5,960人(25.4%) 2,636世帯(80.8%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・小中学校・PTA・母子会・保護司・青少年指導員・防犯組合・被爆者協・献血推進協	町内会・民児協・女性会・公衛協・自主防・青少協・体協・子ども会・PTA・母子会・消防団・保護司・ふれあい活動推進協・老連・被爆者協・防犯連絡協・交通安全推進隊・成年会・商店街振興組合・福祉施設連絡協議会・学識経験者	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・小中学校・PTA・保護司・防犯組合・更生保護女性会・献血推進協・女学院大学・幼稚園・公民館
地(学)区社協拠点場所		牛田新町集会所 (週3日開設)	牛田集会所 (週5日開設)	早稲田集会所 (週6日開設)
近隣ミニネットワークの実施内容 ・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		<ul style="list-style-type: none"> ・見守り方法及び頻度 町内会長を中心に、各種行事案内や会費徴収等の様々な訪問機会を活かした安否確認を兼ねた見守り。 ・見守り運営会議 年1回開催のボランティア会議にて協議。必要に応じて民生委員に協力を依頼。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り方法及び頻度 町内会ごとに隣近所の見守りを実施。 ・見守り運営会議 年5回開催の学区社協理事会において、情報共有及び意見交換。年2回開催「福祉のまちづくり委員会」の「高齢者・障がい者福祉部会」で協議中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り方法及び頻度 「見守りサポート事業」として電話連絡による見守りを週2回実施。また、日常においては、ながら見守りを実施(例えば、散歩をしながら、買い物しながら)。 ・見守り運営会議 年数回協議会開催のほか年1回見守り活動者と対象者の情報交換会を実施。 ・その他特徴的な取組 地域独自のデータ管理システムを作成・運用。早稲田見守りサポート事業(学区社協)から地域包括支援センターに情報提供(『個人情報取り扱いに関する合意書』を取交)。
ボランティアバンク実施内容 ・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸し出しは全ての地(学)区社協が実施している。		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校1～2年生の下校見守り ・児童下校挨拶・見守り ・町内夜間巡回パトロール等 ・地下道の非行温床化防止に向けた深夜パトロール ・町内会による夜警活動推進のため、合同夜警等実施 ・サロン運営等住民交流活動支援 ・地域内清掃 ・特養ホームにて月2回交流活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の見守り ・子どもの居場所づくり(小学校で遊ぶ) ・花のあるまちづくり ・図書ボランティア ・『牛田サポートネットほおずき(有償ボランティア)』※住民主体型生活支援訪問サービスも実施。+E12:G18 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣ミニネット(見守りサポート)電話で声掛け ・子育て支援 ・オープンスペース ・本の読み聞かせ ・車椅子体験
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の数)	子育て親子の通いの場	2(2)	7(7)	3(3)
	障害児・者の通いの場	1(1)	1(1)	0(0)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	4(4)	24(25)	6(6)
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	7(7)	14(13) ※重複1あり	4(3) ※
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	6(6)	22(24)	6(11)
	認知症支えあいカフェ	2(1)	4(2)	1(1)
	こども食堂(地域食堂)	0(0)	0(0)	0(0)
	地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況 (活動拠点機能強化のための事業)		【取組期間】 ・令和3年度～令和5年度	【取組期間】 ・令和5年度～令和7年度
地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況 (他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】活動拠点に伴う、他団体との話し合いの場の拠点整備事業 【取組期間】令和3年度 【事業名】地区社協構成団体全てが活躍できる体制整備事業 【取組期間】令和4年度 【事業名】不動院へ散歩して来て下さい事業(交流事業) 【取組期間】令和5年度		【事業名】牛田東第3公園における防災公園整備 【取組期間】令和4年度	
ひろしまLMOへの取組			令和5年3月設立	
その他の取組	【地域住民が活躍できる場の充実】 不動院へ行くウォーキングサロンなど、行き場づくりを充実させています。また、地区社協活動拠点のPRを行うことで、社協活動を知ってもらい、多世代住民が活躍できる地域づくりを目指しています。	【牛田サポートネットほおずきの運営】 庭木の剪定やごみ出しの手伝いなど、日常生活の困りごとを有償ボランティアが支援しています。	【地域住民の防災意識を高める取り組み】 日頃からの防災訓練など、地域住民の防災意識を高める取り組みを行うことで、発災時に慌てず落ち着いた行動につながっていきます。また、普段の活動で日常的にいろいろな会話を地域住民同士がすることで、「まちづくり」「ひとづくり」の大切なポイントにもなる「基盤」をつくっています。	

東区各地(学)区社会福祉協議会の活動状況一覧(令和6年1月現在)



日常生活圏域		二葉		
地区社協		中山	尾長	矢賀
人口(高齢化率) 令和6年1月末現在 世帯数(町内会加入率) 令和6年1月末現在		9,846人(23.3%) 4,324世帯(38.5%)	20,115人(27.8%) 11,503世帯(42.5%)	7,593人(23.6%) 3,885世帯(39.1%)
地(学)区社協構成員		町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・小学校・PTA・母子会・保護司・更生保護女性会・地域安全推進員・消防団・献血推進隊・交通安全推進隊・郷土芸能保存会・おやじの会	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・子ども会・消防団・保護司・地域包括支援センター・地元福祉法人等	町内会・民児協・女性会・公衛協・老人クラブ・自主防・青少協・体協・消防団・防犯連・住民主体型サービス代表
地(学)区社協拠点場所		中山福祉センター・中山集会所(週5日開設)	尾長学区集会所(週5日開設)	矢賀中央集会所(週1日開設)
近隣ミニネットワークの実施内容 ・特徴的な取組 ※地域住民による見守り・支えあい活動と、関係機関・団体による支援のネットワークづくり		・見守り方法及び頻度 隣近所同士のさりげない見守りのほか、必要に応じて地域福祉推進委員を窓口し、民児協と連携・情報共有し対応を行う。	・見守り方法及び頻度 電話による安否確認(週5回実施)のほか、隣近所でのさりげない見守りを実施。 ・見守り運営会議 原則、毎月1回高齢者等見守りネット委員会を開催。 ・その他特徴的な取組 近隣ミニネットワークと高齢者地域支え合い事業を一体的に実施。地元協力事業者も多数。	・見守り方法及び頻度 町内会ごとに近隣での見守りを実施。 ・見守り運営会議 ふれあい推進委員会年7回、学校協力者会議年4回 ・その他特徴的な取組 『高齢者災害時避難リスト』作成に向け、全町内会にアンケートを実施。
ボランティアバンク実施内容 ・特徴的な取組 ※心配・困り事など各種相談、車椅子の貸し出しは全ての地(学)区社協が実施している。		・一人暮らしや二人暮らしの高齢者、病弱な方に月2回弁当を作る(リンゴの会) ・リンゴの会が作ったお弁当の配食と安否確認(ダイコンの会) ・草取り、庭木の剪定 ・毎月(※)第1・3・5の月曜日の小学校下校時に安全指導 ・毎朝中山保育園門付近にて送迎の安全指導 ※第1・3・5月曜日以外は、他団体により毎日、小学校下校時の安全指導を行っている。	・電球等の取り換え ・簡単な大工仕事 ・外出の付き添い・話し相手 ・草むしり ・薬の受け取り ・ゴミ出し	・地域住民のニーズの受付・対応 ・家事の援助(庭の草取り、ごみ出しの手伝い、電燈の交換、家具のちよい移動、簡単な剪定、スタレの取付・取外) ・パソコンのイロハ ・なごみの会運営支援 ・認知症ミニ講座 ※住民主体型生活支援訪問サービスも実施。
東区地域支えあいリスト掲載件数 (内は、前年度の数)	子育て親子の通いの場		7(8)	
		1(1)	3(4)	3(3)
	障害児・者の通いの場		2(2)	
		1(1)	1(1)	0(0)
	高齢者の通いの場 (いきいき百歳体操等介護予防拠点)	12(12)	13(11)	7(6)
	高齢者の通いの場 (グラウンドゴルフ、ラジオ体操、ウォーキング等)	5(5)	9(12)	7(7)
	高齢者の通いの場 (いきいきサロン等交流の場)	9(8)	8(14)	3(6)
	認知症支えあいカフェ	6(0)	2(2)	2(0)
こども食堂(地域食堂)	0(0)	3(2)	0(0)	
地区社協の特徴的な取組	地区社協活動拠点活性化支援事業の取組状況 (活動拠点機能強化のための事業)	【取組期間】 ・令和3年度～令和5年度		
	地域団体連携支援基金 事業費助成金の取組状況 (他団体との連携による地域課題解決のための事業)	【事業名】地域活性化紹介冊子の作成 【取組期間】令和4年度 【事業名】中山地区社協構成団体が活躍できる体制整備事業 【取組期間】令和5年度	【事業名】尾長地区社協構成団体が活躍できる体制整備事業・自主防災活動の備品整備及び避難訓練 【取組期間】令和5年度	【事業名】矢賀学区盆踊り大会の復活事業・救命安心カード作成及び配布事業 【取組期間】令和5年度
	ひろしまLMOへの取組		設立準備中	令和5年3月設立
	その他の取組	『盆踊り』の内容を充実した『夏まつり』を企画 コロナ禍で中止となっていた地域交流のための行事を少しずつ復活させ地域を盛り上げています。来年度は「盆踊り」と子ども向け行事などを一緒に「夏まつり」の開催を予定しています。	【子ども向け行事の充実】 コロナ禍以前から実施してきた防災キャンプや子ども映画会など、コロナ禍で縮小していた子ども向け行事の充実を図っています。また、若い世代に地域の取り組みを知ってもらう機会にもしていきます。	【多世代交流の取り組み】 小学生から大学生までを対象に、まちづくり委員会を中心となつてさまざまな行事を企画・開催し多世代交流を行っています。